

## 神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 俳優・アーティスト のん 出展決定！ ROKKO 森の音ミュージアムにて新作を公開

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:寺西公彦)は、2024年8月24日(土)から11月24日(日)まで神戸・六甲山上を舞台に現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond」を開催します。

この度、俳優・アーティストである「**のん**」が招待アーティストとして出展することが決定しました。

本芸術祭には、のんがこれまで手掛けてきたリボンアートを出展します。大量のリボンを使った、不気味と可愛さがぶつかり合う作風が特徴です。昨年10月に仙台 PARCO で発表された、東北の伝統工芸「こけし灯籠」「赤ベコ」にリボンを纏わせた作品も登場します。

また、これまで発表されてきた作品に加え、新作も公開予定です。展示場所は、ROKKO 森の音ミュージアムの森の音ホール3階を予定しております。

※本展の詳しい開催概要は別紙をご参照ください。



### 【のん氏からのメッセージ】

アート活動を始めて7年近く経ちます。まだまだ創作欲は尽きなくて、あーだこーだと自分の作品を見つめてきて、やっとこれなんじゃないかというものを見つけました。リボンアートは4年作り続けていますがもっと色んな可能性がある、と発掘途中です。

虫のようなリボン、人体のようなリボン、ホコリのようなリボン、可愛いリボン達は不気味に変容して様々なイメージを見せてくれます。

私が納得いくまでリボンを敷き詰めた作品達を六甲山で展示できることが楽しみでなりません。じわじわとリボンアートが散らばって皆様の感情をかき乱していけたらと思っています。ぜひ、かき乱されに来てください。

### ◆神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond に関するお問い合わせ先

六甲山観光株式会社／神戸六甲ミーツ・アート事務局  
TEL: 078-891-0048 (平日 9:00~18:00) FAX: 078-891-1011  
HP: <https://rokkomeetsart.jp/>



公式 HP

## 【プロフィール】

### のん

兵庫県生まれ。

俳優・アーティスト。音楽、映画製作、アートなど幅広いジャンルで活躍。

主演映画『さかなのこ』で、第46回日本アカデミー賞「優秀主演女優賞」、第32回日本映画プロフェッショナル大賞「主演女優賞」を受賞。

2020年から、継続的にリボンアートを発表。

「YOKOHAMA ART STATION project 2020」(2020年3月)を皮切りに、「やんばるアートフェスティバル」にて巨大リボンアート「ちょうちよとガジュマル」を発表(2021年12月)。

自身が脚本・監督・主演を務めた映画「Ribbon」内の、主人公浅川いつかが描いたリボンアートを制作(2022年2月)。

『のん Ribbon 展 -不気味で、可愛いもの。』(GALLERY X BY PARCO・渋谷)にてリボンアート「都会のちょうちよ」発表(2022年3月)。

『ikuno art stay 2023 non ribbon art』にて219体のこけしにリボンを纏わせた作品「試作 真っ赤童の部屋」を発表(2023年1月)。

『のん Ribbon 展 怪しくて、可愛いもの。』(仙台 PARCO)にて「こけし灯籠」「赤べこ」とのんのリボンアートがコラボレーションした作品を発表(2023年10月)。

2022年7月に自身が描くアートをモチーフにしたオリジナルブランド「三毛&カリントウ」を立ち上げる。

音楽活動では、2023年6月に、2ndフルアルバム『PURSUE』をリリース。

### ■主な展覧会歴

- ・『のん Ribbon 展 -不気味で、可愛いもの。』(GALLERY X BY PARCO・東京渋谷)2022年3月
- ・『ikuno art stay 2023 non ribbon art』(兵庫県朝来市)2023年1月
- ・『のん Ribbon 展 怪しくて、可愛いもの。』(仙台 PARCO)2023年10月

公式 HP : <https://nondesu.jp/>

## 【代表作品】



《背中、ちょうちよの巣》2023年、  
のん Ribbon 展 怪しくて、可愛いもの。(仙台)



《背中に結んだリボン(こけし灯籠)》2023年、  
のん Ribbon 展 怪しくて、可愛いもの。(仙台)



《試作 真っ赤童(まっかわらし)の部屋》2023年、  
ikuno art stay 2023 non ribbon art(兵庫)



《卒業制作》2023年、ikuno art stay 2023 non ribbon art(兵庫)

## 《神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 開催概要》

【会期】 2024年8月24日(土)～11月24日(日)

【会場】 ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア、風の教会エリア、六甲ガーデンテラスエリア、六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅・山上駅・天覧台)、六甲有馬ロープウェイ六甲山頂駅、兵庫県立六甲山ビジターセンター(記念碑台)、六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル)

※ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア(一部会場)、風の教会エリアは有料会場

## 関連イベント[ひかりの森～夜の芸術散歩～]

【会期】 2024年9月21日(土)～11月24日(日)の土日祝の夜間

【会場】 ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園

【料金】 大人＝中学生以上、小人＝4歳～小学生 3歳以下無料

種類	販売期間	ナイトパス付 鑑賞パスポート		鑑賞パスポート		ナイトパス	
		大人	小人	大人	小人	大人	小人
早割	発売中～5月31日	3,500円	1,400円	2,500円	900円	1,600円	700円
前売	6月1日～8月23日	3,800円	1,500円	2,800円	1,000円	1,800円	800円
Web割	8月24日～11月24日	3,900円	1,600円	2,900円	1,100円	1,850円	900円
当日	8月24日～11月24日	4,000円	1,700円	3,000円	1,200円	1,900円	950円
対象会場	神戸六甲ミーツ・アート	○		○		—	
	ひかりの森～夜の芸術散歩～	○		—		○	

※上記に大人+800円、小人+400円で「シダレミュージアム」に割引入場できるセット券も販売。

主催：六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社 総合ディレクター：高見澤清隆

## ■2024年の取り組みの4つの柱

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond では、昨年に引き続き以下の取り組みに注力します。

## 出展アーティストの充実

過去最多となる招待・公募を合わせた60組以上のアーティストの参加を予定しています。国内外から幅広い視点で活動しているアーティストの作品をご紹介します。また、公募作品の募集条件を向上し、より優れた作品を募集・展示します。

## 芸術祭の象徴となる拠点エリアの充実

2023年に ROKKO 森の音ミュージアムに新設した野外アートゾーンをさらに拡充し、会期外でも四季を通じてアート作品を鑑賞できる場を充実させます。

## トレイルエリアの充実

山中の散策路沿いに作品を展示するトレイルエリアをさらに広げ、アート鑑賞の楽しさとともに六甲山の新たな魅力を発掘します。

## こどもたちがアートに触れ合える機会の創出

ワークショップ等を通じて自然の中で子どもたちが現代アートに触れられる機会を増やし、次世代の文化芸術の担い手や支え手を育てていきます。



川俣正「六甲の浮き橋とテラス」



トレイルエリア



こどもプログラム